# 2023 年度 G制度について

### 1. 決定期間

2022年9月第1回G制度からスタートし、2023年6月に国体選手を選出する。

## 2. 決定の流れ

強化選手は第3回G制度(2023年6月)からの参加になる。準強化選手は第1回G制度(2022年9月)、第2回G制度(2023年4月)に参加し、選考に通ることで第3回G制度に参加できる。 選考は第6回まで行われ、国体代表選手を決定していく。

## 3. 強化選手について

強化選手とは次のどれかに該当する者のことを言う。

- ○2021 年、2022 年度 春季総体、夏季県民、秋季総体、インドアダブルス、インドアシングルス、2023 年度春季総体において 1 度でも「B 4 以上」に入った者
- ○過去に国体候補選手に選ばれた者
- ○強化部より強化選手として推薦された者

## 4. 準強化選手について

準強化選手とは次のどれかに該当する者のことを言う。

- ○2022 年度 春季総体、夏季県民、秋季総体、インドアダブルスにおいて1度でも「B8以上 B4未満」になった者
- ○第1回G制度(2022年9月)で「B4以上」になった高校1年、2年生
- ○強化部より準強化選手として推薦された者

# 5. 国体選手決定までの詳細

★第1回G制度(2022年9月18日)

#### \*参加対象:

- ○2022 年度春季総体「B64 以上B4未満」もしくは夏季県民大会で「B32 以上B4未満」 の選手で、次年度の国体選手になる意思がある者(強化選手は、この選考会は対象外)
- ○中学3年生で中体連から推薦されたペア (3ペア程度) ただし、都道府県選抜選手は除く。
- ○強化部から推薦された者
- \*リーグもしくはトーナメントでの試合形式による選考を行う。
- \*必ずペアでの申し込みとする。同じ学校内に資格のある選手がいない場合は、同じ学校内で「春B64未満夏B32未満」の者とペアを組んでも良い。
- \*この選考会での1位は第3回G制度(2023年6月初旬)に参加できる。

[1位になった者は第3回G制度に参加できるが、強化選手に認定はされない]

\*この選考会で「B4以上1位未満」に入った高校1、2年生は、第2回G制度(2023年4月)に参加できる。

ただし、中学3年生は該当しない。

### ★第2回G制度(2023年4月上旬予定)

#### \*参加対象:

- ○高校準強化選手ペア(次のどれかに該当する者)
  - ・2022 年度 春季総体、夏季県民、秋季総体、インドアダブルスにおいて1度でも「B 8以上B4未満」になった者
- ・第1回G制度(2022年9月)で「B4以上」になった高校2、3年生(1位は除く) 〇中体連から推薦された新中学3年生ペア(4ペア程度)
- \*ペアでの参加とする。高校でペアが組めない場合は、当該高校の中で準強化選手とそうでない選手が組むことも可能とする。その場合は、第3回G制度(2023年6月初旬)に出場しない選手と組むこととする。
- \*試合による選考
- \*1位になった者は、第3回G制度(2023年6月初旬)に参加できる。 [1位になった者は、第3回G制度に参加できるが、強化選手に認定はされない]
- ★第3回G制度(2023年6月第2土曜日)
  - \*参加対象:
    - ○強化選手(次のどれかに該当する者)
      - ・2021年、2022年度 春季総体、夏季県民、秋季総体、インドアダブルス、インドアシングルス、2023年度春季総体において1度でも「B4以上」に入った者
      - ・過去に国体候補選手に選ばれた者
      - ・強化部より強化選手として推薦された者
    - ○第1回、もしくは第2回G制度で1位の者
    - ○中学時代に都道府県選抜に選ばれている高校1年生
  - \*試合による選考
- ★第4回G制度(2023年6月第2日曜日)
  - \*参加対象:
    - ○第3回G制度を通過した者
  - \*試合による選考
- ★第5回G制度(2023年6月第3土曜日 or 日曜日)
  - \*参加対象:
    - ○第4回G制度を通過した者
  - \*ダブルスの試合による選考

- ★第6回G制度(2023年6月第3土曜日 or 日曜日)
  - \*参加対象:
    - ○第4回G制度を通過した者
    - ○インドアシングルスでの強化選手
  - ・2021 年度、もしくは 2022 年度シングルス本戦で「B 4以上」になったことのある者 \*シングルスの試合による選考

# 注意事項

- ◎第5回・第6回のG制度はシングルス選考、ダブルス選考どちらを先に行うかは後日連絡する。
- ◎選手決定(5名)については次の通り
  - ・第5回のダブルス選考で、1位になった者は代表選手として決定される。
  - ・残り3名については、これまでのダブルスやシングルスの大会実績とG制度の第5回と第6回の最終選考会を考慮し、強化スタッフで検討して選出する。
- ◎STEP選考も兼ねることとする。(G制度上位者がSTEPに参加してもらう)